【注意事項】

CS+用 RX コード生成

R20TS0669JJ0100 Rev.1.00 2021.02.16 号

e² studio Code Generator プラグイン

RXコード生成支援ツール AP4

概要

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

- 1. 外部端子割り込み(IRQ)を使用する場合の注意事項
- 1. 外部端子割り込み(IRQ)を使用する場合の注意事項
- 1.1 該当製品
 - ▶ CS+用 RX コード生成 V1.03.00 (CS+ for CC V3.00) 以降
 - Code Generator プラグイン V1.0.0 (e2 studio V2.1.0.021) 以降
 - RX コード生成支援ツール API V1.00.00 以降

1.2 該当デバイス

➤ RX ファミリ:

RX110、RX111、RX113、RX130 グループ RX230、RX231、RX23T、RX24T、RX24U グループ RX64M、RX651、RX65N、RX71M グループ

1.3 内容

外部端子割り込み(IRQ)を使用する場合の生成コードでは、ポート設定後に、割り込み要求(IR)のクリアが行われていません。そのため、割り込み許可時に、外部端子割り込み(IRQ)の割り込みが発生する場合があります。

発生条件:

- (a) 外部端子割り込み(IRQ)の検出設定が、Low/立ち下がり/両エッジ
- (b) 外部端子に Low レベルの入力が保持されている。

1.4 回避策

プロジェクト・ツリー上で、[コード・プレビュー] - [割り込みコントローラ] - [r_cg_icu_user.c]を展開し、R_ICU_Create_UserInit を選択し、右クリックにより表示されるコンテキストメニューより、[コード生成]を選択し、R ICU Create UserInit 関数が生成されるようにしてください。

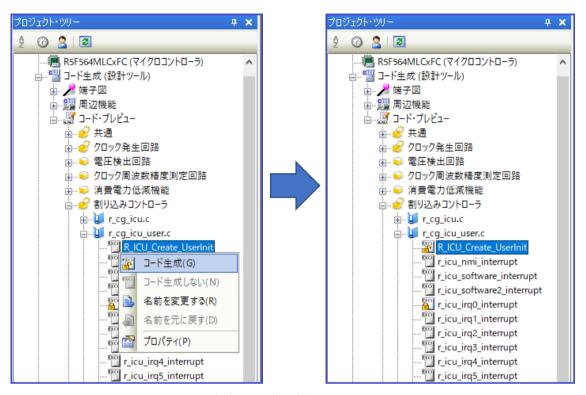


図 1-1 生成コードの追加(R_ICU_Create_UserInit)

コード生成で生成される R_ICU_Create_UserInit 関数に使用する外部端子割り込みの割り込み要求フラグをクリアするための、赤文字のコードを追加してください。

- ・ソースファイル: r_cg_icu_user.c
- ・関数: void R_ICU_Create_UserInit(void)

1.5 恒久対策

改修予定はありません。

以上

改訂記録

		改訂内容	
Rev.	発行日	ページ	ポイント
1.00	Feb.16.21	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものですが、誤りがないことを保証 するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じ た場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が 含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア) www.renesas.com

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の 商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属 します。

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

 $\hbox{@}\,2021$ Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

TS Colophon 4.2